



教育基本法
学習指導要領

学校教育目標

北海道教育推進計画

明日を拓く 心豊かで たくましい生徒の育成

- 目指す生徒像
- ◎進んで学習し、知性をみがく生徒
 - ◎自然や人間を愛し、心豊かな生徒
 - ◎身体をきたえ、最後までやりぬく生徒
 - ☆自主性
 - ☆思考力
 - ☆表現力
 - ☆積極性
 - ☆明朗快活
 - ☆思いやり
 - ☆強い意志
 - ☆粘り強さ
 - ☆たくましい体

上川管内教育推進の重点

富良野市学校教育中期計画

育てたい資質・能力

- 基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、活用できること
- 問題解決の力を育て、課題を見いだし解決に向けて取り組むことができること
- 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、自分と異なる意見や立場、生命、自然環境を大切にできること

◇経営の基本方針

- ・社会の変化を乗り越え、心豊かにたくましく生きる力を着実に培う。
- ・生徒の実態や保護者、地域の願いを受け止め、社会に開かれた教育課程を編成し「地域とともにある学校」を実現する。
- ・地域、人、伝統などの環境を最大限に生かす。
- ・教職員のベクトルを一にし、教職員の資質向上を目指し、機動的な学校体制を確立する。
- ・新学習指導要領の理念のもと、富良野の学びの大地に育つ三本の木（知育、情意、健康の木）を根付かせる

◇経営の重点

- ・家庭、地域から信頼される学校経営
- ・社会に開かれた特色ある教育課程の編成・実施
- ・実践的指導力を高める教職員研修
- ・教師と生徒との信頼関係及び生徒相互のよりより人間関係を育てる学年経営
- ・効果的な教育活動を目指す働き方改革
- ◇目指す学校の姿
 - ・子どもの「学び」と「成長」が実感できる学校
- ◇目指す教員の姿
 - ・学び続ける教職員
 - ・地域社会に貢献する教職員
 - ・魅力ある教職員

よ さ

—R1 学校評価・全国学力・学習状況調査・QU検査より—

課 題

授業態度 素直で真面目 思いやり 明るさ 元気な
あいさつ 規範意識 行事に意欲的 各種活動の取組

表現力・読解力 自発的な家庭学習 将来に対する意識
自己肯定感 柔軟性・敏捷性 社会的事象に対する関心
多様な人間関係の構築

今年度の重点目標

表現力・読解力の向上 自学力・共学力の育成 自己有用感の醸成

特色ある教育活動

○伝統として継続している活動

- ・学校農園活動～カボチャの栽培、収穫物の販売・加工～
- ・縦割りの活動を活かした学校行事、特別活動
- ・地域ボランティア活動～クリーンタウン、カボチャの寄贈、収益の寄付～
- ・地域連携の推進と地域行事等への積極的な参加～ふるさと祭り、フォトコンテスト、樹海駅伝、総合文化祭～

○小中連携・教育課程・その他

- ・小中連携の強化～育てたい人物像の共有、授業・研究交流、小中連携会議、義務教育学校設立を見据えた教育課程編成～
- ・樹海大運動会（保小中合同）
- ・演劇を通じた表現力の育成・NIEの実践を通じた読解力の育成
- ・「樹海スポーツ少年団」・他校（合同チーム）との連携
- コミュニティ・スクール（樹海小中合同学校運営協議会）
- ・地域ネットワーク（教育懇話会・ハートでトーク）の充実

◇指導の重点

- ①主体的、対話的で深い学びの実現を目指す「学習指導」
- ②他人を思いやる気持ちを持ち、互いに励まし合い高め合う「道徳教育」
- ③自ら学び、考える力を育み、地域と協働する「総合的な学習の時間」
- ④感動体験と主体的・協働的態度を育む「特別活動」
- ⑤生徒一人一人の自己実現を促す「生徒指導」
- ⑥生徒一人一人に寄り添い保護者と共に成長を支える「特別支援教育」
- ⑦自己を振り返りながら、将来の夢や希望をもたせる「キャリア教育」
- ⑧自主性・社会性を育み体力の向上に取り組む「体育指導・部活動」
- ⑨心身の健康の保持増進と望ましい食習慣を育てる「健康教育・食育」
- ⑩情報活用能力を高め主体的な学びに生かす「情報教育」
- ⑪安全の確保と危機対応能力を高める「防災・安全教育」
- ⑫外部人材を活用しコミュニケーション能力を高める「国際理解教育」
- ⑬樹海の豊かな自然を生かした「環境教育」

ふるさと樹海に誇りを持ち地域・社会に貢献できる人材の育成